

【番組審議会】11月議事録

第63回番組審議会議事録（平成27年11月5日開催）

1. 開催年月日：平成27年11月5日（木）18：30～19：30
2. 開催場所：ANAクラウンプラザホテル「雲海」（稚内市開運1丁目）
3. 委員の出席：委員総数7名
出席委員数：4名
出席委員の氏名：佐々木政憲、坂野昌子、森洋子、村上勇一委員
欠席委員数：3名
欠席委員の氏名：糀屋義明、中村和一、山本泰照委員
放送事業者側出席者：今村光壹、加藤由美、川島幸子、杉谷賢俊
4. 議題：番組についての意見交換
5. 議事の概要
椎名賢俊放送部長より、議題を説明し意見を求めた。
 - (1) 最近の活動報告
 - (2) 稚内北星学園大学とラジオの今後の関わりについて

1. 議事の内容

(1) 最近の活動報告

10月24（土）名寄で開催された北海道コミュニティFMフォーラムで、北海道放送大賞番組部門で今年5月末～6月初旬にかけて2週に渡って放送した特別番組「島においでよ」が準優秀賞に選ばれました。昨年の防災特別番組で放送大賞を受賞したのにつづき2年連続の受賞となりました。

次に10月31日（土）に特別番組「ミラノを魅了！！南中ソーラン連」を1時間の生放送でお送りしました。今年イタリアで行われた「ミラノ万博」に出演した南中ソーラン連のメンバーを副港スタジオに招き、会場での様子など伺ったほか、番組終了後にはスタジオ前広場で演舞も披露してくれました。

次に11月8日（木）「こどもクリニックはぐ」特別番組を放送しました。今年開院3周年を迎えるこどもクリニックはぐの伊坂院長をお迎えして「僕が出会った子ども達」と題してお送りしました。以上、最近の活動報告です。

(2) 稚内北星学園大学とラジオの今後の関わりについて

*元学長の立場で言わせて頂くと、わっぴ～さんのおかげで随分と大学の様々な顔を市民の皆さんに知って頂いたと感謝しています。この場を借りてお礼申し上げます。

*はじめは大学ってどんなことをしてるの？ と見えない部分も多かったと思うのですが、ラジオ広報や番組を通じて、市民に少しずつ浸透していったように思います。

*あの高台にあって一体何のためにあって、何の勉強をしているんだろう？とか地域にどれだけ貢献してるんだろうとか、そういう思いがはじめあったと思うのですが、やっぱり地道に続けることによって変わってきますよね。

*「デジたる!？」も最初は友達同士の身内盛り上がりのような感じもありましたが、最近はそのようなこともなくなりましたよね。

*あともう少し、社会問題というか、今騒がれているニュースというか、そういうテーマが1つでもあって、大学生はどんな風に見ているんだろうとか、何を考えているんだろうとか、そういう話があってもいいですよ。

*わっぴ一聞いていても新聞見ても、何か表彰されたとかそういうのも多いですよ。学生の頑張りがよくわかるようになりました。

*最近街づくりにも関わることが多くなっているの、我が街を考えようじゃないけど、そういうテーマがあっても面白いですよね。

*例えば今、テロ問題、IS 問題とかありますけど、ああいうものに対して、若者がどう見ているんだろう、どう理解しているんだろうとかも気になりますね。

*そういう意味ではNHK でやってたような若者の討論番組なんかもいいかも知れませんね。

*年寄には考えつかないような発想とかあるでしょうから、聴く機会があったらいいですね。

*学生自身は深夜番組みたいなノリに憧れる部分もあるんでしょうけど、それだけでは聞いている人は面白くないですからね。真剣であるからこそ面白いというリスナーを引き付けるのではないかと思います。

*年が近いわっぴ～の若手パーソナリティーとやってみるのも面白いかも知れません。

*プロではないので、気になることはちゃんと言ってあげた方がいいんでしょうね。

*これからも大学の今、学生の今がリアルタイムにわかるような番組づくりを期待します。

7. 審議機関の答申又は改善意見に対してとった措置及びその年月日
特になし

8. 審議機関の答申又は意見の概要の公表

公表方法：自社放送、事務所への備置き、自社ホームページ

公表内容：議事の内容

公表年月日：平成27年11月29日

9. その他参考事項

特になし